

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院リハビリテーション部では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】心不全患者の LVEF による病型分類と ADL

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2020年7月19日

【研究の目的】心不全患者の、左室駆出率（LVEF）の3分類（HFpEF、HFmrEF、HFrEF）による日常生活動作（ADL）予後を検討すること

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2019年4月～12月までに当院に心不全の診断にて入院し、リハビリテーションを実施、退院された患者

2. 研究に用いる試料・情報

年齢、性別、血液データ（BNP など）、LVEF、基礎疾患（虚血性心疾患、弁膜症、心筋症、不整脈）、合併症（高血圧症、脂質異常症、糖尿病、COPD）、FIM（リハ開始時、退院時、利得）、入院日数、転帰（歩行可否）、リハ進捗状況（入院～心リハ開始日数、心リハ開始～歩行開始日数）、投薬状況（利尿薬、ACE 阻害薬、β遮断薬、Ca 拮抗薬、硝酸薬、抗凝固薬、抗血小板薬）

3. 研究の方法

LVEF の3分類の間で、ADL の評価である FIM に差があるかどうかを検討する

【共同研究機関及び研究責任者】

1. 研究代表施設および研究統括者

福井県済生会病院 リハビリテーション部 板倉 史晃（理学療法士）

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 リハビリテーション部 板倉 史晃（理学療法士）

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 リハビリテーション部 板倉 史晃

電話：0776-23-1111（代表）